

開催案内

文部科学省科学技術・学術政策研究所人材ワークショップ 「博士の企業観・企業の博士観—インタビュー調査の結果から—」のご案内

文部科学省科学技術・学術政策研究所（NISTEP）は、博士人材のキャリアパスの多様化を促進するため、2015年度より東京地区において「博士人材ワークショップ」を開催してきました。

このたび、博士人材のキャリアパスに関心のある大学、企業、学生など多くの方々にご参加いただきたいと考え、大学との協力により地域での開催を行うことといたしました。第1回を下記の通り関西地区での開催とします。

「博士の企業観、企業の博士観」をテーマに、博士人材の能力の涵養とマインドセット、そして企業とのギャップをどう埋めていくかについてこれまでの調査結果を踏まえながら、ご登壇者のご体験も交えつつ考えてみたいと思います。皆様のご参加を是非お待ちしております。

記

1. 日時：12月2日（土）13時00分～15時20分
2. 場所：大阪大学吹田キャンパス テクノアライアンス棟交流サロン
（大阪府吹田市山田丘2番8号）
3. 主催：文部科学省 科学技術・学術政策研究所(NISTEP)
4. プログラム
 - 開会挨拶 文部科学省 科学技術・学術政策研究所長 加藤重治
 - 講演1 「博士の企業観・企業の博士観—インタビュー調査の結果から—」（問題設定）
科学技術・学術政策研究所 第1調査研究グループ総括上席研究官 松澤孝明
 - 講演2 社会で働く博士からのメッセージ
国立大学法人 岐阜大学 研究推進・社会連携機構 准教授 上原雅行氏
日本イーライリリー株式会社 研究開発本部 オンコロジー領域本部 メディカルリエゾン 谷澤欣則氏
モデレーター 大阪大学特任准教授／科学技術・学術政策研究所客員研究員 門村幸夜氏
5. 定員：70人程度（大学関係者、博士人材、企業関係者）
6. 参加申込み（参加無料）：下記担当宛にメールにてご氏名、ご所属を添えてお申し込み下さい。
~~（締め切り：2017年11月24日（金））~~ **2017年11月30日（木）に延長しました。**

連絡先：文部科学省科学技術・学術政策研究所

担当：第1調査研究グループ 小林（百）

seminar-lpg@nistep.go.jp

(別添)

講師略歴

松澤孝明 (文部科学省科学技術・学術政策研究所 第1 調査研究グループ)

1989 年科学技術庁入庁。2015 年より現職。博士人材問題を中心に、科学技術人材問題について調査・研究中。

谷澤欣則氏 (日本イーライリリー株式会社 研究開発本部)

2007 年名古屋大学で博士号(理学)取得後、英国にてポスドクとして分子生物学等の研究に従事。途中 2010 年に大阪大学 CLIC のインターンシップ制度を活用し、2011 年帰国時に企業 (バイオベンチャー) の技術営業職に転職。その後製薬企業にて MSL、Real World Data 研究等に携わり現在に至る。

上原雅行氏 (国立大学法人 岐阜大学 研究推進・社会連携機構)

2007 年、大阪大学大学院 医学系研究科 博士課程修了 (専攻: 発生生物学)。

博士(医学)。2 年間のポスドクを経て工学系メーカーの EPSON (セイコーエプソン) 社に新規事業アイデアを自ら提案、中途入社。研究開発リーダーとして新規事業を推進 (信州大学 兼務)。

2017 年より現職。産学連携や EDGE-NEXT 推進等、大学運営に幅広く携わっている。その他、非営利の科学教室を主宰。